



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2012.5.23 (No.2686)  
週報 No.42

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎  
会 長／山 田 富 義  
会長エレクト／杉 山 幸 英 (クラブ奉仕A)  
副 会 長／丸 山 行 彦 (クラブ奉仕B)  
幹 事／小 出 子 恵 出  
S A A／伊 藤 寛 一  
会 計／明 田 川 賢 一

例会日／毎週水曜日 12:30～  
例会場及び事務局／  
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを  
押してください)

■本日の出席会員数:56名中32名  
■先々週出席率:90.74%

【ゲスト】

・第4分区アシスタントガバナー  
山田文雄 様 (見附RC)

【ヴィジター】

三条南RCより  
・滝口恵介さん

【先週のメイクアップ】

[5.16] 地区国際奉仕  
新旧合同委員会(長岡)へ

・佐野勝榮さん

[5.18] 次年度第4分区会長・幹事会へ

・杉山幸英さん、若槻八十彦さん

[6.19] 映画「エクレールお菓子放浪記」  
上映会 当日手伝いへ

・松永一義さん、 中林順一さん  
・明田川賢一さん、平原信行さん  
・阿部吉弘さん (5名)

[5.20] 地区協議会(長岡)へ

・杉山幸英さん、 若槻八十彦さん  
・萩根澤隆雄さん、五十嵐昭一さん  
・会田二郎さん、 佐野勝榮さん  
・斎藤真澄さん、 船越正夫さん  
・高橋 司さん、 吉井直樹さん  
(10名)

[5.21] 三条南RCへ

・五十嵐晋三さん



山田富義 会員より

## 会 長 挨拶

山田富義 会長



皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。  
先日の金環日食、ご覧になりましたか。  
県央地区は午前7時37分がピークの状態、  
金環日食にはなりませんでした。私は7時  
25分頃、太陽に向かって左側が三日月状態  
の時と、30分後の7時55分頃、太陽の右上  
側が三日月状態で2回見ました。神秘的で

感動しました。

5月21日(月)、国内では昭和62年以来25年ぶり、国内の広  
範囲で金環日食を見る事の出来るのは、1080年以来932年ぶ  
りの天文現象だそうです。

金環日食は、太陽と月と地球が一直線上に並び、太陽が月  
の真裏になった時太陽の周りからリング状に光がはみだす事  
を金環日食と言います。

今回は太平洋側の大都市を含め、広範囲に観測が出来る事  
が特徴、国内の金環日食の観測は、本州では1888年(明治21  
年10月31日)北関東から東北南部にかけて以来、129年ぶり  
である。

三条市大崎山公園に、当時の『観測日食碑』があります。  
明治20年(1887年)8月10日、新潟県から茨城県にかけて、



本州の中央を横断する皆既日食がありました。専門家による観測は、千葉県銚子、栃木県黒磯、福島県白河、そして新潟県（当時南蒲原郡大崎村）の4ヶ所で行われました。

永明寺山以外では天候が悪く、観測が出来ませんでした。

日食の時刻に晴れ間が覗いた永明寺山の観測隊だけが、日食観測に成功しました。

皆既中のコロナの写真3枚をはじめとして、多数の皆既日食の経過写真を、撮影することができました。

金環日食と皆既日食。明治21年10月31日と明治20年（1887年）。新聞と三条市大崎山公園にある観測日食碑にズレがありますが、同じ時期の日食と思います。

（金環日食と皆既日食）

#### ・金環日食

月の外側に太陽がはみ出して細い光輪状に見える。月の表面にある起伏の谷間から、太陽の光が点々と見える状態になることがある

原理を解明したフランシス・ベイリーの名を取って、『ベイリー・ビーズ』（ベイリーの数珠）といい、古くから月に起伏がある証拠とされている

#### ・皆既日食

月の直径が太陽より大きく、太陽の全体が隠れる場合を言う。

太陽がすべて隠れる直前と直後（正確には直後のみ、直前はリングにあたるコロナが見えないので）太陽の光が一ヶ所だけ漏れ出て輝く瞬間がある。これをダイヤモンドリングと言う。

本日のお客様、見附ロータリークラブより山田AGには一年間大変お世話になりました。今後も宜しくお願いします。又、三条南クラブから滝口さんようこそおいで下さいました。またお出かけ下さい。今日はありがとうございました。



## 幹事報告

### 小出子恵出 幹事

◎石本ガバナー事務所より

「6月ロータリーレートのご案内」

6月1日より 1ドル=80円（現行82円）

◎石本ガバナー事務所より

「2014-15年度 地区ガバナー・ノミニー決定のお知らせ」

2014-15年度 国際ロータリー第2560地区ガバナー・ノミニー

佐々木 昌敏氏（小千谷RC/職業分類：薬品小売）

## ニコニコBOX

山田富義さん

昨日、6ヶ月振りゴルフコンペに参加しました。

スコア大満足でした。

山田AGには、一年間お世話になりました。

杉山幸英さん

昨日の家庭会合出席ありがとうございました。

本日の家庭会合も宜しくお願い致します。

熊倉昌平さん

永年勤続と永年連続出席のガバナー表彰を受けました。

樺山 仁さん

昨夜のファイヤーサイドミーティングにて、次期杉山丸の舟出ですね。皆さんのご協力、よろしくお願ひ致します。

松永一義さん

昨日、2年振りに釣りに行きました。大漁でした。真ダイ12、チダイ10、ワラサ6本の釣果。非常に楽しい一日でした。

菊池 渉さん

昨夜はファイヤーサイト初日、いよいよ杉山号の舟出ですネ。

五十嵐昭一さん

アオーレで、地区協ではお世話になりました。

若槻八十彦さん

地区協議会出席、お疲れ様でした。報告よろしくお願ひします。

木村文夫さん

地区協議会報告、ご苦勞様です。宜しくお願いします。

丸山行彦さん

地区協議会出席できず、申し訳ありませんでした。

船越正夫さん、 会田二郎さん、 小出子恵出さん、 金子俊郎さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力致します。

5月23日分 ￥17,000

今年度累計 ￥1,229,000



## 「第4回AGクラブ訪問」



2011-12年度  
第4分区分区アシスタントガバナー

山田文雄 様 (見附RC)

この6月30日でAGを巻ロータリーの杉山さんに引き継ぎます。

杉山さんはAGが今回で2回目になるので間違いはないかと思います。

私はこの1年でロータリー歴30年になりますが、いろいろ勉強させていただきました。ついでに言うとお金もずいぶん使いました。次年度鈴木ガバナーは長岡ですが石本ガバナーは新潟でしたので新幹線を使うことも多く、出費も多かったように思います。

今回のオランダからのGSEメンバーの受け入れ事業は、見附と三条の4クラブで1週間お願い致しました。見附に来た時は2時間半もお風呂に入りましたが、水着を着るんじゃないかと心配したりしていました。

またIMも盛大なうちに終われましたことを感謝申し上げます。

世界大会のバンコクへは8日の1時のフライトで行って、9日には田中RI会長の講演を聞いて12日に帰って来ました。110年ほどのロータリーの歴史で3人目の日本人の会長ですが英語が堪能で、今はアメリカでロータリーの勉強中だそうです。会場は世界中から4万人のロータリアンが集まって講演も素晴らしいものでした。ただ食べ物だけはどうしても合わず家内ともども難儀をしました。2560地区石本ガバナーの晩さん会もホテルも素晴らしかったのですが、やっぱり香辛料の強い食事はどうしても合いませんでした。

石本年度の目標が会員増強と楽しいクラブ作りでしたが、おかげさまで何とか目標は達成できたのではないかと思います。1年間大変ありがとうございました。



## 「地区協議会報告」



■ 荻根澤隆雄 会員

20日の日曜日に2012～13年度地区協議会に代理ではありましたが参加をさせていただきました。

久しぶりに地区協議会の空気に触れさせていただきました。総体的には深く印象に残った様な事が余り

無く残念でしたが、「アオーレ長岡」素晴らしい会場を見られただけでも収穫が有りましたので代理出席の機会を頂きました丸山さんに御礼を申し上げます、有難うございました。

さて、プログラムについて少々説明致します。午前は5,000人収容出来るアリーナ会場において全体会議と基調講演、午後は二つの講演会の後に9会場に分けてのセッション入りとなりました。

私はクラブ奉仕・広報・会員増強・拡大委員会の第2セッション会場でもありますアオーレ西棟3F会議室に吉井さんと出席、レクチャーを受けて来ました。

基調講演の演題は『ロータリーの変革期を考える。』と題して2007～08年度RI2770地区の中村靖治パストガバナーを講師に迎えての開講であります。しかしプロジェクターを通してのスクリーン上でのテーマは『善き仲間と共に』となっております。

中村靖治パストガバナーの話、少しだけメモを取りましたので披露致します。

ロータリアンの活動を鼓舞する為に作られたRIの公式標語「もっとも良く奉仕する者、もっとも多く報いられる。」即ち「超我の奉仕」から話をされました。また、日本のロータリー史を掻い摘んでの説明、1920年に日本で第1号の東京クラブが米山梅吉氏の尽力で誕生、第2号は1922年に大阪クラブ誕生、

1935年ニコニコBOX始まる、太平洋戦争勃発前の1940年RIから脱退も1946年にはRIに復帰するべく活動開始、3年間の努力で1949年に復帰承認となったそうです。復帰承認に3年間も掛かった事で何処の世界も「辞めるは易し、戻るは難し。」と感じました。ロータリーは「理解・親善・平和」とし、信頼出来る仲間と共に社会を良くしようとする運動は自己を高めることが出来る。

ロータリー活動の中に「喜び」と「感動」を得る事が出来ます、ロータリーで活動しているうちに多くの素晴らしい「出会い」を体験して生涯を通じた仲間として知り合う事が出来ます。と…この辺りがテーマでもあります「善き仲間と共に」を具体的に表現されたと感じました。

そして、50年前の世界人口が30億人、その日の食



事さえもあり付けない人達が10億人、現在は約70億人で先程の飢餓貧困の人口10億人は変わっておりません、2050年の世界人口は90億人との予測の中で人道的支援を必要とされる飢餓貧困人口は20億人と予測され、益々ロータリーの活動が必要となります。保健衛生・ポリオ撲滅・HIV感染・識字率向上等々、世界社会奉仕活動としてする事が多くあります。

話の後半には2012～13年度RI会長 田中作次氏のロータリーは三つである「忍耐・謙虚・寛容」である、との言葉を引用され、2012～13年度のRIテーマ『奉仕を通じて 平和を』の要約を話されました。たとえ要約であってもRIテーマの説明を私が致しますと杉山次年度会長の仕事を奪っちゃう事に成りますので止めときます。

さて、セッションですが地区のクラブ奉仕委員長は長岡RCの青木氏であります。委員長のセッションに関する目的・地区目標を含め概要説明の後に広報委員会よりのお願いとアドバイス説明、そして国際大会参加推進委員会即ちオン・ツー・リスボンへの協力説明がりに次にメインでもあります会員増強・拡大・活性化の話が有りましたが矢張り石本ガバナーがアドバイザーとなれば会員増強の話に終始する事必然で会員を産めよ増やせよでは有りませんが、何時ものデータで以ってして会員増加に協力をとの説明であります。他の地区では会員減少で消滅したクラブが有ると説明、当地区はそれだけは回避したい気持ちを強く持っておられた様でクラブ運営も含め会員数が20人未満のクラブに対しては出来る限り指導支援をして行きたいと石本ガバナーは話されました。

因みに日本のロータリー人口ですが1996年は13万人、それが2011年は8万9千人と10万人はおろか9万人を割ってしまった事です、率にして-32%この数字をどう捉えるかと云いますと「危機的状況である。」言葉を付け加えられました。リーマンショックの震源地でもあるUSAの-20%レベルに対し日本の-32%は異常とも受け取れると話されました。不況やリーマンショック等の経済不況のせいばかりでは無く要因は他にも・・・退会に当たってはロータリーそのものに魅力が無くなった或はやりがいを感じられなくなった、表現が悪いですが「面白くない、楽しくない。」と感じて辞められる要因も考えられるのでクラブの運営活動に際しては、ロータリーを楽しんで頂ける様なプログラムを作られ、先ずは退会の阻止が優先の上で会員増強にご協力をとの事です。セッション後は全体会議に移り担当委員長より各セッションの発表、東山パストガバナーよりの講評を頂き閉会、5

時より同会場にて懇親会が開催されました。

以上、簡単な報告で申し訳ありませんが私の地区協議会参加報告とさせていただきます。有難うございました。



## ■ 会田二郎 会員

パストガバナー横山氏のお話（第4セッションアドバイザー）

① 社会奉仕をしなければ、明日のロータリーはないと言われています。

② ロータリーに入って自分を磨くことが大切で、それは奉仕をしたくなる心が育つということです。

③ RI会長は社会奉仕については人に指図されて行うものではなく、自ら行うものとしています。

事例発表は次の順序で行われました。

第2分区 新潟南ロータリークラブ

第1分区 中条胎内ロータリークラブ

第7分区 高田ロータリークラブ

この3クラブは財団の補助金を申請し、補助金をもらって行われました。

この補助金については今年度までで終了し、新しい制度に変わります。次年度から新しい申請計画を立てますのでよろしく願いますとの事です。



## ■ 佐野勝榮 会員

新世代奉仕委員会のインタビュー・ローターアクト・ライラ・青少年交換委員会、及び米山奨学委員会との連携を図り、若い世代の国際奉仕と国際交流の場を積極的に作っていききたいと思います。

主な地区の事業計画は以下の3つです。

### 1. 国際奉仕フォーラムの開催

国際奉仕活動の理解を深めていただき、クラブにおいて国の内外を問わず、姉妹・友好クラブへの取組みを推奨致します。

青少年交換委員会と連携し、国際奉仕の青少年交換プログラムの理解を深め、これを推進することに協力致します。

### 2. 国際交流イベントの開催

県内で学ぶ留学生やロータリアンの下で働く若い



外国人などと、ローターアクト・インターアクト・ロータリアンとの交流を深めるイベントを開催し、継続する国際交流を推奨致します。

### 3. 2013年世界フォーラム広島大会への参加

年度テーマ「奉仕を通じて平和を」の意識啓発と次世代の育成を目的に参加を進め、新世代奉仕委員会などとの連携を図って若い方々の国際交流の場を作ります。

## トクするにのむ ■ 杉山幸英 会員



皆様、こんにちは。

地区協議会の全容は各委員長の発表でおわかりいただいたと思いますので、私はお金の事のみお話させていただきます。

一般会計RC分担金は東山年度で¥16,500、石本年度で¥16,500、鈴木年度は¥18,900です。これに特別会計を加えると¥24,900になります。よろしくお願ひ申し上げます。

2010～2011年度で、予算の執行にトラブルがありまして、地区経理規定の一部に改訂がありました。

### 地区経理規定の一部改定（案）

RID 2560 / 2012.5.20

#### ①地区経理規定第2章「予算の編集と執行」の一部改定について

##### 第10条

現行 予算の執行にあたって、各項の予算金額は原則として相互に流用してはならない。

改定案 1. 予算の執行にあたって、各項の予算金額は原則として相互に流用してはならない。

2. また、適正な執行を図るため現年度・次年度・次々年度のガバナー・地区幹事・税務委員を構成メンバーとする地区資金管理委員会を設置する。

3. 予算は、少なくとも当該年度の半期ごとに検証し適正な執行に努める。

#### 地区資金管理委員会の構成メンバーについて

PETS時点での原案は3年度（現年度・次年度・次々年度）のガバナー・地区幹事・財務委員と地区諮問委員とする……を、事案対応を迅速にするために

構成メンバーは現年度・次年度・次々年度のガバナー・地区幹事・財務委員とし、地区諮問委員はオブザーバーとして必要に応じて出席する。

に変更する案（いづれにしても年数回の地区諮問委員会ではこれらの事案は報告され諮問いただく事になります）

#### ②地区経理規定第2章「予算の編成と執行」の一部改定について

##### 第11条の4

現行 緊急の必要に基づく軽微な予算の変更

改定案 緊急の必要の基づく予算額の5%以内の変更

（予算額の5%までの支出の執行権を与える…含む）

#### ③「付則」の追加について

追加案 2. 本地区経理規定はおおむね3年に一度を目途として地区運営環境の適合を勧案する事とする。

3. この規定は2012年7月1日より適用する。

以上

予算額±5%までガバナーの裁量で執行出来るという事です。

時間ですので、終わります。

## ■ 五十嵐昭一 会員

### <職業奉仕委員会>

職業奉仕を理解してもらうために、10月の職業奉仕月間を中心として、9月に準備月間として講師の選定、その内容をチェックする。

#### 1. 職業奉仕の重要性

職業奉仕がなぜ重要かということ、「ロータリー綱領」に「ロータリーの目的は自分の職業を倫理的・道徳的に高いものにして行くために、奉仕の理想を学び、実践し、それを世の中に広めて行く事にある」と言う事が出来ます。簡単に言えば「職業奉仕が重要なのは、それがロータリーの本質である」からです。

#### 2. 四つのテスト

①真実か どうか

②みんなに公平か

③好意と友情を深めるか

④みんなのためになるか どうか

ただ唱和するだけでなく、この四つのテストは「職業倫理」として考えや行動を明確にする言葉であります。自分の会社に生かされて行くことが基本で、自分の事業の繁栄を考え、自分の属する業界全体の発展を考え、究極的には地域社会全体の発展を



図る事が必要です。

つまり、事業を運営・発展させる事自体が職業奉仕活動なのです。

### 3. 職業奉仕と相互扶助の精神

ロータリー発足時は「親睦と相互扶助」が強く出ており、会員同志の相互取引の反省からお互いの取引における特別有利な条件の享受・特典の提供を与えることをしてはならないという考えが一般的になっていたが、21世紀に入ったこの頃では少し変えて行く必要があり、ロータリアン相互が職業的メリットを享受できるような新たな形を考え出す時に来ているのではないかと。

### 4. 職業奉仕の新方針

職業奉仕は今迄会員個人の責任において実践すべきものとされて来たが、1988年より「職業奉仕はクラブと会員双方の責務である」とされ、共同で活動を計画する必要を言っております。

地域に根ざした職業奉仕活動を展開することを期待致します。

私も三条ロータリークラブの新世代奉仕委員長として、他の市内3クラブと連携して、会員増強に努め、活動全体を楽しくしていこうと思いますので、皆様の御協力を宜しくお願い致します。

## ■高橋 司 会員

・午前の部で、鈴木ガバナーの地区運営基本姿勢の発表

「恕を以って和を為」の精神でRIテーマ「奉仕を通じて平和を」というロータリーの究極目標を全ての活動の基に置き、足元からの充実を図り、以って世界平和に貢献するという事です。

・午後の部の財団委員会では、ロータリー財団の新補金モデル（未来の夢計）についてRI日本事務局財団室長・清水優季さんより説明がありました。

従来通りの7つの小委員会で構成されていて、そこに2013～2014年の来るべき山崎 年度から始まるロータリー財団の未来の夢計画準備室を設置しているということです。

計画として2、3年前よりあったようです。

未来の夢計画：新しい補助金構成

補助金は大きく分けて次の2種類です

1. 新地区補助金
2. グローバル補助金
  - ・クラブ&地区計画補助金
  - ・パッケージ・グラント

グローバル補助金6つの重点分野

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

新地区補助金もグローバル補助金も

次の三つの活動に分けられます

1. 人道的補助金プロジェクト  
(新地区補助金は教育的プロジェクトも実施することが可能です)
2. 奨学金
3. 職業研修チーム

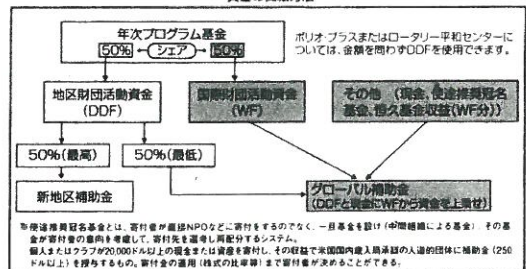
委員会構成例

1. ポリオ・プラス委員会
2. 補助金委員会
3. 資金推進委員会

ロータリー財団への寄付



資金の支給方法



## ■齊藤真澄 会員

5月20日の地区協議会の新世代奉仕委員会に出席して来ました。

4月に完成したばかりのアオーレ長岡は綺麗で感激しました。午後の会議では、昨年よりロータリー4大奉仕部門の他に、新世代奉仕委員会を加えて5大奉仕委員会になったと言う事で、西村好弘委員長のもと将来を担う青少年を育成する事がより重要であると位置付けられた事で、熱気あふれた協議会になりました。ロータリーアクトクラブは社会奉仕、国際奉仕、専門知識の開発等の活動を通じ、ロータリー精神を習得させ、将来の地域社会の指導者を目指していくクラブである。ただ、県内57クラブの中でロータリーアクトクラブを所属させているクラブは9クラブで何も内容を知らない委員も多くいました。

ロータリーアクト委員長の前川さんの直江津クラブも一昨年からの会員の減少で休会に追い込まれていると反省をしていました。

ロータリーアクトクラブの無いクラブにもアクターの活動を報告したり、事業に参加してもらおう機会をつくり、特にライラ研修会（糸魚川）に参加してもらい、ロータリアンとして

- ①地域の未来のリーダーに投資する。
- ②今日の若者の倫理観と自身を養う。
- ③現代の若者が直面する問題について学ぶことをモットーに。

ロータリー財団の管理委員会は、未来の夢計画の目標、使命声明、優先事項を採択しました。
ロータリー財団の標語 世界でよいことをしよう
ロータリー財団の使命 ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。
6つの重点分野 (優先事項)
<ul style="list-style-type: none"> <li>平和と紛争予防/紛争解決</li> <li>疾病予防と治療</li> <li>母子の健康</li> <li>水と衛生設備</li> <li>基礎的教育と識字率向上</li> <li>経済と地域社会の発展</li> </ul>

ロータリー財団の補助金制度が新しくなります。	
パイロット地区による試行期間	2010-11年度から開始し、3年間試行します。
新補助金制度のスタート	2013-14年度から全世界で完全実施されます。
主たる目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>手続きを簡素化し、地域ニーズに迅速に対応する。</li> <li>世界の優先的ニーズに焦点を絞り、持続可能で大規模なプロジェクトを推進する。</li> <li>奉仕の成果をもっと確実なものにする。</li> </ul>

現行の補助金と新補助金の対比例

補助金の種類	補助金額	概要
地区補助金	DCFの20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>人道的プロジェクトであること。</li> <li>教育的プロジェクトには使用できない。</li> <li>運動の補助金は認めず、現金の寄付は不可。</li> <li>海外ではロータリーのない国でしか使えない。(ベトナム、カンボジア、ラオスくらいは使えない)</li> <li>報告書等は、財団によって厳しくチェックされる。</li> </ul>
国際親善奨学金	24,000ドル/人 (2009-10年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな分野を専攻できる。</li> <li>期間は、1学年度とマルチ・イヤー(2年)がある。</li> <li>毎年10月1日までに申請書を日本事務総局財団に提出する。</li> <li>12月25日までに指定校が通知される。</li> <li>TOEFLの点数ハードルが高い。</li> </ul>
G. S. E.	チームの往復航空が支給される	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門職務と事業に従事する人のチームを4選から6選間にわたり交換する。</li> <li>チーム・メンバー4人とロータリアンのチーム・リーダーが、G. S. E. チームを構成する。</li> </ul>
マッチング・グラント	5,000ドル～25,000ドルは通常年度 25,001ドル～150,000ドルは競争制	<ul style="list-style-type: none"> <li>2カ国以上のロータリークラブあるいは地区が協力して、財団の6つの重点分野に関するプロジェクトを実施する。</li> <li>申請期間7月1日～3月31日。(通常年度)</li> <li>競争制の申請締め、8月1日までに12月15日までの2回。</li> </ul>

補助金の種類	補助金額	概要
新地区補助金	DCFの50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>人道的でも教育的でもどちらのプロジェクトにも使えます。</li> <li>運動の補助金に準じます。(国内ロータリーのある国)</li> <li>用途を指定して現金を寄付することができます。</li> <li>海外での奉仕は、ロータリーのある国でも、ない国でも実施できる。</li> <li>報告書等は、地区で責任をもって管理することになる。財団への提出は不要。</li> </ul>
新地区補助金	補助額に上限、下限なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽や文学、歴史等文化的分野に関する奨学金で、海外留学でも地元大学に行く場合でも可です。</li> <li>期間は、専攻が基本です。</li> <li>選定は、地区が基準を定めて行う。</li> </ul>
グローバル補助金	奨学金の金額 30,000ドル/人以上 内訳 DCF50% WF50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>財団の5つの重点分野に関するものを専攻する場合の奨学金。</li> <li>期間は、1年から4年です。</li> <li>申請、選考は発行と同じく、財団により行われる。</li> </ul>
新地区補助金	補助額に上限、下限なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化的な分野に関する職業研修チームの派遣。</li> <li>期間の設定はありません。</li> <li>チームの人数は3人以上、上限なしです。</li> </ul>
グローバル補助金	30,000ドル/人以上 内訳 DCF50% WF50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>財団の5つの重点分野に関する職業研修チームの派遣。</li> <li>期間の設定はありません。</li> <li>チームの人数は3人以上、上限なしです。</li> </ul>
グローバル補助金	WFのマッチング補助額 15,000ドル～200,000ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>2カ国以上のロータリークラブあるいは地区が協力して、財団の6つの重点分野に関するプロジェクトを実施する。</li> <li>一年を通じていつでも申請できる。</li> <li>計画年度、実施年度に関わりなく申請書の提出可能。</li> </ul>

## ■ 船越正夫 会員

①日本では学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。

(1967年に財団法人として認可、2004年にRI理事会より、日本のロータリーにおける他地区合同奉仕活動であることが確認されました。そして2011年12月26日に公益財団法人移行が認定されました。)

②日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、現在までに世界120ヶ国から16,389人(2011年5月現在)を支援しました。

③主な事業として、世話クラブとカウンセラー制度があり、ロータリアンと奨学生の交流。

### 第2560地区米山奨学生

新規受入米山奨学生(2012～2013年度) 19名

継続受入米山奨学生(2011年度より) 6名 計25名

国別 (6) 中国、ベトナム、韓国、モンゴル、タイ、英国

学校別 (8) 新潟大学・長岡技術科学大学・上越教育大学・長岡大学・敬和学園大学・

国際大学・事業創造大学院大学・新潟産業大学

### 活動内容

#### (1)寄付増進委員会

- クラブ委員長セミナーで米山奨学事業の啓発を図り寄付増進を図る。
- できるだけ多くのクラブで卓話を実施して、米山事業の果している意味を確認する。

#### (2)選考委員会

- 米山奨学制度にふさわしい学生の選考及び奨学生・カウンセラーへよりよき米山ライフの為の研修会開催。
- 選考会は個人・グループ面接2段階で行う。
- 米山奨学生、カウンセラーとも研修会・オリエンテーションを通して制度への理解を深める。
- 大学担当者説明会を通して、この制度を大学側から十分サポートをお願いする。

#### (3)奨学生学友委員会

- 奨学生・世話クラブ・カウンセラーとの連絡・調整及び学友会活動の推進を図る。
- 各クラブへの積極的な奨学生・学友からの卓話参加の推進。
- 学友組織の基盤構築のさらなる整備。

### 米山奨学委員会 年間スケジュール

年月日	行事名	出席者	
2012年	8月25日	米山奨学生親睦交流会	米山奨学生、カウンセラー、委員長
	10月20日	第1回米山奨学委員長セミナー	クラブ米山奨学委員長
	12月1日	米山学友総会	米山学友会、米山奨学生、カウンセラー、クラブ委員長
2013年	1月19日	2013学年度米山奨学生選考会	地区米山奨学委員会
	2月2日	第2回米山奨学委員長セミナー	クラブ米山奨学委員長
	3月2日	米山奨学生歓送会	米山奨学生、カウンセラー、クラブ委員長
	4月6日	米山カウンセラー研修会	カウンセラー
	5月18日	米山奨学生オリエンテーション	米山奨学生、カウンセラー



# 6月の行事予定

三條ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 ◆三条南RC 「創立記念例会」 鈴木圀彦 会長	5 ◆三条北RC 「家庭会合 報告会」	6 ◆三条RC 「会員卓話」 中林順一 会員	7 ◆三条東RC 「クラブ・フォーラム」 玉木 敏 会長エレクト	8	9
10	11 ◆三条南RC 「クラブ・フォーラム」 坂井範夫 会長エレクト	12 ◆三条北RC 「歴代会長卓話」	13 ◆三条RC 「クラブ・フォーラム」 杉山幸英 会長エレクト	14 ◆三条東RC 「クラブ・フォーラム」 玉木 敏 会長エレクト	15	16
17	18 ◆三条南RC 「クラブ・フォーラム」 坂井範夫 会長エレクト	19 ◆三条北RC 「今年度を 振り返って」 星野義男 会長	20 ◆三条RC 「一年を 振り返って」 山田富義 会長 小出子恵出 幹事	21 ◆三条東RC 「一年を 振り返って」	22	23
24	25 ◆三条南RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	26 ◆三条北RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	27 ◆三条RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 18:30～ 於 二洲楼	28 ◆三条東RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	29	30

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 加茂RC 6月14日(木) 移動例会
- 分水RC 19日(火) 夜例会
- 加茂RC 21日(木) 夜例会
- 燕RC 28日(木) 夜例会
- 吉田RC 29日(金) 夜例会

記帳場所

- 加茂市産業センター
- だいえいビジネスサービス(株)内
- 加茂市産業センター
- 燕三条ワシントンホテル
- 山岸会計事務所

次週例会 6月6日 「会員卓話」 中林順一 会員

次々週例会 6月13日 「クラブ・フォーラム」  
杉山幸英 会長エレクト

